

目的(総合計画)
 市内外へのアクセスを容易にすることで、円滑な交通体系を確立するとともに、人や物の交流を活性化させる

任務目的(係の目的)
 円滑な交通体系を確立するとともに、市民誰もが安全に安心して快適な移動ができるようにする

業務概要
 人や物の交流を活性化させるため、市内外のアクセス道路としての役割を果たす幹線道路の整備を促進するとともに、日常生活の安全性や利便性の向上を図るため、生活道路についても整備する。

2桁 大分類
 01 道路ネットワークの整備促進

4桁 中分類
 0101 整備計画の策定

0102 地域を結ぶ幹線道路の整備促進

0103 安全な生活道路の整備促進

0104 適切な道路の維持管理

0105 国・県管理道路の調整

99 その他業務

9901 その他業務

6桁 小分類
 0101 01 地元要望の精査

0101 02 幹線道路整備計画の策定

0101 03 生活道路整備計画の策定

0102 01 奈良野平川線(掛浜バイパス)工事

0102 02 赤土高橋線(掛浜バイパス)工事

0102 03 公文名富田線改良工事(地域活性化・生活対策交付金)

0102 04 牛淵谷田部線改良工事(地域活性化・生活対策交付金)

0102 05 堤奥之谷線(地域活性化・生活対策交付金)

0102 06 赤土歩道設置工事(地域活性化・生活対策交付金)

0102 07 その他市単独道路整備

0102 08 平坂線付替え工事(ヤマハ関連)

0102 09 古谷高橋原線他2路線舗装改築工事(地域活性化交付金)

0103 01 舗装改築・地元要望軽舗装工事

0103 02 地元補助工事

0104 01 道路維持補修工事

0104 02 街路照明灯維持管理業務

0104 03 街路樹剪定等維持管理業務

0104 04 橋梁調査業務

0105 01 県施行事業に伴う推進・調整(掛浜バイパス)

0105 02 県施行事業に伴う推進・調整(掛浜バイパス以外)

9901 01 防火水槽受託工事

9901 02 積算システム管理

9901 03 議会・監査対応

9901 04 予算作成

9901 05 条例等改正

9901 06 文書管理(ファイリング)

9901 07 行政評価事務

9901 08 課内庶務

業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】	平成21年度		作成日	平成21年12月25日
	施策の柱	3.道路ネットワークの整備促進 (総合計画 P88・P89)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	41	課名	建設課
			シート	1/3	係名	整備係

目的・業務概要		管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	市内外へのアクセスを容易にすることで、円滑な交通体系を確立するとともに、人や物の交流を活性化させる	市内外への移動に不満を感じていない人の割合	61.2%	58.7% (初年度実績)	23年度	—	正規6人 嘱託 人 臨時1人	
任務目的 (係の目的)	円滑な交通体系を確立するとともに、市民誰もが安全に安心して快適な移動ができるようにする	市道整備率	30%	32%	21年度	☆☆		
		市道舗装整備率	70.1%	71%	21年度	☆☆		
業務概要	人や物の交流を活性化させるため、市内外のアクセス道路としての役割を果たす幹線道路の整備を促進するとともに、日常生活の安全性や利便性の向上を図るため、生活道路についても整備する。	掛浜バイパス進捗率	21%	30%	24年度	☆☆		
		公文名富田線進捗率	95%	100%	21年度	☆☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			道路ネットワークの整備促進	施行箇所実施率	100%	100%	21年度	☆	6,759	
	0101		整備計画の策定	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	794	
		010101	地元要望の精査	処理期限	10月	10月	21年度	☆	688	
		010102	幹線道路整備計画の策定	策定期限	5月	5月	21年度	☆	53	
		010103	生活道路整備計画の策定	策定期限	12月	12月	21年度	☆	53	
	0102		地域を結ぶ幹線道路の整備促進	1・2級市道整備率	59.5%	60%	21年度	☆	3,255	
		010201	奈良野平川線(掛浜バイパス)工事	整備率	50%	61%	21年度	☆	646	
		010202	赤土高橋線(掛浜バイパス)工事	整備率	4%	7%	21年度	☆	625	
		010203	公文名富田線改良工事(地域活性化・生活対策交付金)	整備率	95%	100%	21年度	☆	181	
		010204	牛淵谷田部線改良工事(地域活性化・生活対策交付金)	整備率	10%	42%	21年度	☆	121	
		010205	堤奥之谷線(地域活性化・生活対策交付金)	整備率	0%	31%	21年度	☆	95	
		010206	赤土歩道設置工事(地域活性化・生活対策交付金)	整備率	11%	75%	21年度	☆	95	
		010207	その他市単独道路整備	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	830	
		010208	平坂線付替え工事(ヤマハ関連)	整備率	適正処理	適正処理	21年度	☆	530	
		010209	古谷高橋原線他2路線舗装改築工事(地域活性化交付金)	改築面積	0㎡	3,680㎡	21年度	☆	132	
	0103		安全な生活道路の整備促進	その他市道整備率	25%	26%	21年度	☆	1,126	
		010301	舗装改築・地元要望軽舗装工事	完了期限	3月	3月	21年度	☆	529	
		010302	地元補助工事	補助路線数	路線	路線	21年度	☆	597	

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	人工【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
	0104		適切な道路の維持管理	実施率	100%	100%	21年度	☆	1,334	
		010401	道路維持補修工事	完了期限	3月	3月	21年度	☆	802	
		010402	街路照明灯維持管理業務	完了期限	3月	3月	21年度	☆	120	
		010403	街路樹剪定等維持管理業務	完了期限	3月	3月	21年度	☆	200	
		010404	橋梁調査業務	完了期限	3月	3月	21年度	☆	212	
	0105		国・県管理道路の調整	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	250	
		010501	県施行事業に伴う推進・調整(掛浜バイパス)	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	50	
		010502	県施行事業に伴う推進・調整(掛浜バイパス以外)	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	200	
99			その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	1,750	
	9901		その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	1,750	
		990101	防火水槽受託工事	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	622	
		990102	積算システム管理	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	648	
		990103	議会・監査対応	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	80	
		990104	予算作成	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	80	
		990105	条例等改正	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	80	
		990106	文書管理(ファイリング)	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	80	
		990107	行政評価事務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	80	
		990108	課内庶務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	80	

平成21年度 総括表

所属	建設経済部建設課整備係	係 表番号	1/3	内 線	1511				
総合計画の位置付け									
基本方針:安心・便利・快適なまち【都市基盤】 施策の柱:3.道路ネットワークの整備促進									
	目 的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目 標	期 限
	市内外へのアクセスを容易にすることで、円滑な交通体系を確立するとともに、人や物の交流を活性化させる	市内外への移動に不満を感じていない人の割合	61.2%					58.7% (初年度実績)	23年度
任 務 目 的	円滑な交通体系を確立するとともに、市民誰もが安全に安心して快適な移動ができるようにする	市道整備率	30%					32%	21年度
		市道舗装整備率	70.1%					71%	21年度
業 務 概 要	人や物の交流を活性化させるため、市内外のアクセス道路としての役割を果たす幹線道路の整備を促進するとともに、日常生活の安全性や利便性の向上を図るため、生活道路についても整備する。	掛浜バイパス進捗率	21%					30%	24年度
		公文名富田線進捗率	95%					100%	21年度
【目的(総合計画)管理指標の動向】									
市内外へのアクセスを容易にすることで、円滑な交通体系を確立するとともに、人や物の交流を活性化させるに向けて都市計画街路西方高橋線の早期整備が重要な事業である。また、富士山静岡空港へのアクセス道路において県道吉田大東線の部分改良整備促進や市道牛淵谷田部線改良促進が必要である。市道公文名富田線の計画区間整備完了により菊川市北部地域の連絡道路がスムーズになり交通の安心安全に交通できる体系が整った。									
【現状】									
市道牛淵谷田部線の一部区間320mが整備され通学路としてまた交通狭小区間が減少し安全安心して暮らせる道路生活環境が整った。また、市道公文名富田線1460m区間が完了し交通の狭窄区間が改善され安全な交通体系が図られた。主要地方道掛川浜岡線バイパスにおいては赤土高橋区間のルート見直しによる事業費削減が図られまた、整備計画が出来上がった。									
【現状の課題】									
掛川浜岡線バイパス整備促進については平成24年度の完了に向け静岡県と共に整備促進をはかる。市施行区間については整備促進を図り早期開通を目指して事業推進する体制をつくる。また、主要幹線道路整備においても整備計画を立て財政状況による整備遅れがでない対応を進める。									
【次年度改善措置】									
事業の対応遅れにならないよう整備計画(道路改良設計)路線については地元対応を図り早期事業着手ができるよう測量設計については推進を図る									

目的(総合計画)
市民の交通安全意識の高揚や防犯意識の向上などにより、安全に暮らせる社会の実現

任務目的(係の目的)
道路を安全に通行することができるようにするため、交通安全対策を充実させる

業務概要
交通事故を未然に防止するため、カーブミラーや区画線等を効果的に設置する

2桁 大分類
01 交通安全対策の充実

4桁 中分類
0101 各種交通安全対策の実施

6桁 小分類	
0101	01 交通安全施設整備工事(防護柵)
	02 交通安全施設整備工事(区画線)
	03 道路反射鏡設置
	04 街路照明灯の設置

業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】	平成21年度		作成日	平成21年12月25日
	施策の柱	3.交通安全の推進及び公共交通の整備(総合計画 P92・P93)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	41	課名	建設課
			シート	2/3	係名	整備係

目的・業務概要		管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	市民の交通安全意識の高揚や防犯意識の向上などにより、安全に暮らせる社会の実現	市内交通事故件数	369件	343件	23年度	—	正規 3人 嘱託 人 臨時 人	
		安全に道路を通行することができると思う人の割合	53.8%	52.4% (初年度実績)	23年度	—		
任務目的 (係の目標)	道路を安全に通行することができるようにするため、交通安全対策を充実させる	採択率 (施行箇所／ 要望箇所)	81.6%	60%	21年度	☆☆		
業務概要	交通事故を未然に防止するため、カーブミラーや区画線等を効果的に設置する	実施率	100%	100%	21年度	☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			交通安全対策の充実	実施率	100%	100%	21年度	☆	562	
	0101		各種交通安全対策の実施	実施率	100%	100%	21年度	☆	562	
		010101	交通安全施設整備工事(防護柵)	施工延長	641m	200m	21年度	☆	136	
		010102	交通安全施設整備工事(区画線)	施工延長	15866m	20000m	21年度	☆	136	
		010103	道路反射鏡設置	設置箇所数	30箇所	23箇所	21年度	☆	290	
		010104	街路照明灯の設置	設置箇所数	0箇所	0箇所	21年度	☆	0	

平成21年度 総括表

所属	建設経済部建設課整備係	係 表番号	2/3	内 線	1511			
総合計画の位置付け								
基本方針:7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】 施策の柱:3.交通安全の推進及び公共交通の整備（総合計画 P92・P93）								
目 的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目 標	期 限
市民の交通安全意識の高揚や防犯意識の向上などにより、安全に暮らせる社会の実現	市内交通事故件数	369件					343件	23年度
	安全に道路を通行することができると思う人の割合	53.8%					52.4% (初年度実績)	23年度
任務目的	道路を安全に通行することができるようにするため、交通安全対策を充実させる	採択率(施行箇所／要望箇所)	81.60%				60%	21年度
業務概要	交通事故を未然に防止するため、カーブミラーや区画線等を効果的に設置する	実施率	100%				100%	21年度
【目的(総合計画)管理指標の動向】								
市内における交通事故の原因は出会い頭による交差点での事故が多く、市道においても交差点での事故が多い状況であります。交通安全対策において安全に対する啓蒙を進める中、交差点における事故を減少させる対策としてカーブミラー(道路反射鏡)を設置して交差点での事故を減少させるように努めます。また、幅員の狭い道路での事故対策としては区画線により道路を明確にし走行できる区分分けを表示し、道路反射材によりカーブである危険箇所や交差点付近について安全対策を図るよう対策を進めます。								
【現状】								
交通事故件数は前年との比較では減少している。今後も安全施設対策により交通事故件数減に向けて取り組むことが必要である								
【現状の課題】								
交通安全対策については高齢化による高齢者ドライバーによる事故が増加してきており、こうした高齢者にも判別しやすい標識や路面表示を進める必要がある。特に大きな交差点ではどの車線へ進路変更するか判断する余裕が短い道路もあり進路変更や道路への合流などへの対策も検討する必要がある								
【次年度改善措置】								
現状の課題にもある高齢者への対応と自転車専用帯の設置を検討したい								

目的(総合計画)
 市民の生命と財産を守るため、地震などの災害被害の軽減が図られる社会の実現

任務目的(係の目的)
 河川の整備を進め、防災対策の充実を図るとともに、災害時における復旧工事など迅速な対応をする

業務概要
 市の管理河川を整備するとともに、災害時における迅速な対応を実施する

2桁 大分類
 01 河川に関する防災対策の充実

4桁 中分類
 0101 河川整備の推進

0102 災害に伴う復旧工事

6桁 小分類	
0101	01 市単独河川改修工事
	02 水路河川地元補助工事
	03 河川維持補修工事
	04 県施工西方川改修に伴う調整
0102	01 道路・橋梁・河川復旧工事

業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】	平成21年度	作成日	平成21年12月25日	
	施策の柱	6.防災・防犯対策の強化促進(総合計画 P94・P95)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	41	課名	建設課
			シート	3/3	係名	整備係

目的・業務概要		管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	市民の生命と財産を守るため、地震などの災害被害の軽減が図られる社会の実現	まち全体の防災体制が強化されていると思う人の割合	51.2%	50.0% (初年度実績)	23年度	—	正規 人 嘱託 人 臨時 人	
任務目的 (係の目的)	河川の整備を進め、防災対策の充実を図るとともに、災害時における復旧工事など迅速な対応をする	水害による人的被害者数	0人	0人	21年度	☆☆		
業務概要	市の管理河川を整備するとともに、災害時における迅速な対応を実施する	適正実施率	100%	100%	21年度	☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H20)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			河川に関する防災対策の充実	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	1,888	
	0101		河川整備の推進	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	1,888	
		010101	市単独河川改修工事	施工延長	14m	86m	21年度	☆	649	
		010102	水路河川地元補助工事	補助件数	3件	2件	21年度	☆	605	
		010103	河川維持補修工事	施工延長	27m	16m	21年度	☆	634	
		010104	県施工西方川改修に伴う調整	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆		
	0102		災害に伴う復旧工事	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	0	
		010201	道路・橋梁・河川復旧工事	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	0	

平成21年度 総括表

所属	建設経済部建設課整備係		係 表番号	3/3	内 線	1511			
総合計画の位置付け									
基本方針:7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】 施策の柱:6.防災・防犯対策の強化促進（総合計画 P94・P95）									
目 的		総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
市民の生命と財産を守るため、地震などの災害被害の軽減が図られる社会の実現		まち全体の防災体制が強化されていると思う人の割合	51.2%					50.0% (初年度実績)	23年度
任務目的	河川の整備を進め、防災対策の充実を図るとともに、災害時における復旧工事など迅速な対応をする	水害による人的被害者数	0人					0人	21年度
業務概要	市の管理河川を整備するとともに、災害時における迅速な対応を実施する	適正実施率	100%					100%	21年度
【目的(総合計画)管理指標の動向】									
河川整備により島ノ川、奈良野排水路、和田川等治水対策が行われ推進されている。県河川である西方川の河川改修計画も計画が出来上がり改修工事へ着手した。									
【現状】									
集中豪雨や台風による雨に対しての防災対策対応については国土交通省による大型排水機械の配備を行うなどの対策が図られており市民の生命財産を守るための対策は推進されてきている。しかし、河川の改修についてはまだまだ整備改良が遅れている現状が伺える。(牛湫川河川整備計画・西方川の改修)									
【現状の課題】									
大雨による浸水被害対策の中で多くの市民からも意見があるゲリラ豪雨に対する対策を早急に検討する必要がある									
【次年度改善措置】									
総合計画にも上げた各戸別による雨水貯留柵の設置補助や雨水浸透施設補助を早急に立ち上げて河川への雨水流入を抑制することによりゲリラ豪雨に対してや台風などの大雨・集中豪雨に抑止できる対策を行うことが必要である									